

平成31年2月1日発行

若狭熊川宿まちづくり特別委員会

福井県三方上中郡若狭町熊川

TEL/FAX (0770) 62-0330

熊川宿ホームページ <http://kumagawa-juku.com>

# 鯖街道 熊川宿

## 新春の白石神社参道

平成最後のお正月は雪景色となりました。



## 空き家を活かしたお店が順次オープン!

～ 交流人口の増加と空き家の解消・賑わいの創出を目指して～

若狭熊川宿まちづくり特別委員会では、空き家対策として、留守宅にされている所有者の方々に  
お会いして率直な意見交換を行い、所有者のニーズに合った形で賃借や売買に取組んできました。  
そんな中での「菱屋 街道シェアオフィス&スペース」のオープンは、熊川宿の将来に明るい希望の火を灯したと言っても過言ではないと思います。  
さらにそこでは、若者主体の活動によるワークショップや交流イベントなどが開かれ、今後もこれまでの常識を越えた利活用が可能になると考えられます。

まちづくり委員会では、これら民間活力もお借りしながら、関係人口の増加や賑わいの創出により、空き家を活用したさらなる熊川宿の活性化に結びつけたいと考えます。

さらに、新法人の設立や、空き蔵を宿泊施設として活用するなど、新しい発想で町並みや地域資源を活かしたまちづくり型観光を進める気運が高まっています。

前号の町並み通信では、「菱屋 街道シェアオフィス&スペース」と「熊川宿若狭美術館」を特集しました。

今号では、今年度オープンの5軒のお店や事業所を紹介いたします。  
(2ページへ続く)

### 目次

- 1 空き家を活かしたお店がオープン……
- 2 お店紹介……
- 3 全国町並みゼミ研修報告……
- 4 熊川いづく時代村実施報告……
- 5 活動報告・研修報告①……
- 6 活動報告・研修報告②……



お店紹介

今年度、空き家を活用して新規にオープンされたお店や事業所を紹介します。  
熊川宿まちづくり委員会が進める空き家対策の観点からアンケート形式でお答えいただきました。  
①熊川宿でお店を始めようと思われたきっかけは？ ②熊川宿の印象は？ ③お店のおすすめ商品は？

うなぎ・若狭牛 伍助

①自然豊かな宿場町で国道三〇三号線に面している。関西方面からのお客様の来店を期待したい。また、若狭町の大切な観光地が昔に比べ寂れてきているので活気づけたいという思いで選びました。

②何となく閉鎖的に感じました。でも、日々過ごす中で人との出会い、親切さ、素朴さを感じ、すぐ馴染んでいけていることに感謝です。崩れている

廃虚をどうしたら良いものか：景観のイメージダウンにつながるのか心配です。  
③看板の如く、うなぎ・若狭牛をおすすめします。



◇プロフィール  
業種：お食事処  
所在地：上ノ町(国道沿い)  
TEL：0770-62-1818  
FAX：0770-62-1818  
定休日：木曜日

2018  
4/24  
OPEN

はまやき安兵衛

①鯖の専門店として鯖街道という歴史ある場所で店舗を構えたいという思いを、若狭から京都を結ぶ重要な宿場である熊川宿でお店を構えさせていただきました。

②伝統的建築物が多数あり、水量豊かな水路が流れ、歴史的景観を残している魅力的な町で、弊社も微力ながら観光地として今後さらなる発展にご協力させていただきたい。

③炭火焼き鯖です。はまやき安兵衛の焼き鯖は手間を惜しまず炭火焼きにこだわり、精魂込めて一本一本焼き上げています。炭火を使用することが芳醇な香ばしさを醸し出します。



◇プロフィール  
業種：お食事・お土産  
所在地：中ノ町  
TEL：0770-47-5358  
FAX：0770-47-5238  
定休日：不定休・冬季休業  
URL：http://yasubee-kumakawa.com

2018  
9/8  
OPEN

irodori Labo. (イロドリラボ)

①長年の夢であったカフェ開業と若狭町内の観光に携わっている点から、町内外からの若者により熊川宿を知り、興味を持ってもらいたいと思い、ご縁をいただいた空き蔵で開業しました。

②町内の中でも本誌を作ったり、ホームページがあつたりと、特にまちづくりに関心を入れている印象があります。歴史ある熊川宿はこれからも形を変え素敵な場所になると思います。

③「有機熟成三年番茶」は有機栽培した茶の木の枝は刻み、茎や葉に分けて乾燥させた後、じっくり三年熟成させた深い味わいの一品です。香りもよく、温まるので女性におすすめです。



◇プロフィール  
業種：喫茶  
所在地：中ノ町  
定休日：平日(土・日・祝日のみ営業)  
臨時休業あり  
URL：http://www.instagram.com/irodori labo

2018  
10/7  
OPEN

若州窯(じゃくしゅうよう)

①勤めていた会社からの独立を考えていた時、熊川宿五兵衛窯の方に相談したら、「丁度目の前に空き家があるから、そこで工房を開いたら」と提案頂いたのがきっかけです。

②自然と町並みのバランスがとても良いです。四〇〇年を超える熊川宿の歴史を大切に、古民家の活用に力を入れておられる方々に感銘を受けました。

③陶芸工房ですので陶器はもちろんです。若狭の工芸品の魅力発信基地として活躍出来るよう頑張ります。



◇プロフィール  
業種：陶磁器製造・販売  
所在地：上ノ町  
TEL：0770-50-7969  
FAX：0770-50-7969  
定休日：不定休

近日  
OPEN  
予定



## 第41回 全国町並みゼミ 長野松代・善光寺大会

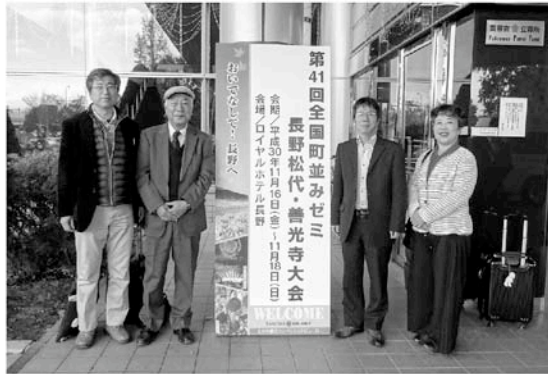
と き：平成30年11月16日(金)～18日(日)

と ころ：長野県松代市 熊川宿からの参加者：4名

「町並みを守って歴史・文化のまちづくり」次世代へ・未来へ・伝える「うなぐ」をテーマに、長野県松代市を会場に、香山実行委員長、町ゼミの福山理事長、開催地および来賓挨拶の開会セレモニーで始まりました。

基調講演で西村幸夫先生は、少子高齢化・人口減少という変化が、外からではなく内部からの崩壊を指摘。また、武家屋敷の池を繋ぐ泉水路のシステムが、庭園都市松代の歴史的環境を維持・継承する鍵になることも指摘されました。

各地からの報告では、開催地の「夢空間松代のまちと心を育てる会」を皮切りに10団体が発表。次に7団体が加入する北信越ブロック会議に参加しました。夜は歓迎交流会



た。(宮本)



### 町並みゼミの感想

文化財や歴史的建造物を活用した取り組みなど熊川に取り入れられる試みはあるだろうか。そのような思いで参加させていただいた。甲冑着用、古武道見学、箏曲体験、真田組紐織り、切り紙葉体験などとても楽しめた。真田氏のゆかりの土地柄には及びもつかないが、熊川でも、葛饅頭作り、陶芸、三味線体験、木工細工など古民家を活用してできないだろうか。着物を着て町歩き、写真撮影なども含め、熊川宿にふさわしい体験を考えてみたい。

(宮川直美)

伝統文化、建築物、歴史を大切に思う住民と、それを継承する為に、小学生から文化や歴史の事について勉強する機会を設け、将来を担う子供たちに受け伝えて行く事の大切さを感じました。

また、地元の昔話を紙芝居にした小学生の発表があり、興味深く聞き入ってしまいました。熊川宿にまつわる昔話や松木長操氏の話も、紙芝居にするといいなあーと思います。真田組体験で作成したストラップは、良い記念品となりました。

(岩本 実)

で親睦を深めました。

2日目は5つの分科会が開かれ、熊川宿メンバーが参加した第4分科会は、町並み見学と体験中心の視察でした。中でも、真剣による居合切り、真田紐でストラップ作り、甲冑試着、切り紙で葉作りと体験メニューが用意されていて、大いに楽しませていただきました。午後から開かれた第4分科会では「歴史文化を生かした観光まちづくり」をテーマに、熊川宿からは、今年度、熊川いづく時代村の実行委員長を務めた宮川直美氏が、人材育成を中心に熊川宿のまちづくり活動を報告しました。

宮本会長は理事会出席のため前泊、他の3名は2泊3日で研修

### 株式会社北條 若狭営業所

① 祖父母が熊川出身で、九十余年の事業におきましても熊川の方々にご縁を頂いてまいりました。一級建築士事務所、建設業、不動産業を営むのに、まず熊川宿でと思いました。

② 昔ながらの良さと時代にあった感覚で、種々の政や事業を展開されておられます。イベントのみならず、日々の生活の中において熊川宿を想い育てておられる人々がたくさんおられます。歴史と文化と生活を一体として大切にされていると思います。



◇プロフィール  
業種：一級建築士事務所  
建設業・不動産業  
所在地：上ノ町  
TEL：0770-62-2228  
FAX：0740-22-5822  
定休日：不定休  
URL：http://hojyo.jp

2017  
4月  
OPEN

③ 我が社のコンセプトは、Close Nature Life Construction—人と自然との共生—です。木造住宅の企画・設計・施工をとおして、人と自然にやさしく共生できる住まいを伝統の工法を活かしたやさしく粘り強い家づくりとして提案してまいります。



# 熊川いっぷく時代村

雨ニモコケズ

## オープニング



台風の影響で前日のテント設営を中止。早朝から準備を始め順次スタート! オープニング式典も2時間遅らせられました。

## 和装でぶらります歩き



大妻女子大学からゆかた姿で日本酒カクテルを販売。笑顔の花が咲きました。



台風接近により予定を大幅に変更して開催。しかも当日は朝から雨でしたが、お昼頃から急速に天候も回復し、本陣付近はこの賑わい。ニジマスつかみどりも多くの親子連れが見られました。

と き：平成30年  
**10月7日**

と ころ：鯖街道 熊川宿  
(福井県三方上中郡若狭町熊川)

主催：熊川区・熊川いっぷく時代村実行委員会  
共催：若狭町 協力：立命館大学  
協賛：熊川宿観光組合・商工会熊川支部  
後援：福井新聞社・NHK福井放送局・FBC・福井テレビ・FM FUKUI・チャンネルO・MMネット  
司会：曾我適家 福輔



## ブリキの金魚レース

毎年絶大な人気のブリキの金魚レース。スタート付近は大勢のギャラリーが集まり、入賞の夢を託した自分の金魚を追いかけていました。



## 大道芸コマ回し

コマ回しは伏見龍水さん。似顔絵&筆遊びのまゆるりさん。リクエストOK、江戸鉛細工の鈴木さん。三味線体験は播磨さん。パルーンアートも子どもたちに大人気。

## 似顔絵&筆遊び

## 人力車&駕籠屋

## ニジマスつかみどり

雨は関係なしと着替え持参の人気ぶり。塩焼きは任せて!と近所のプロの調理人。



## 立命館大学サークル 出前ちんどん



和太鼓、ちんどん屋、アカベラ、マジック、高校の書道部がパフォーマンスを繰り広げ、お祭り気分を盛り上げてくださいました。



## 立命館大学サークル 和太鼓ドン

今年も笑顔いっぱい、パワー全開の立命館大学サークル。和太鼓は「ラッセラー!」の掛け声も高らかに演奏しながら街道を練り歩き。



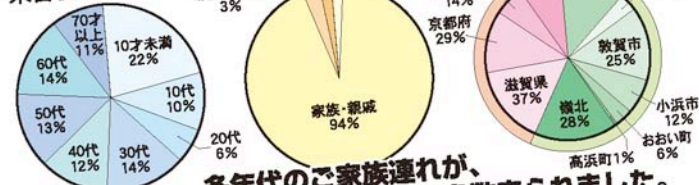
山車巡行の中止により急遽行われたお菓子まき。本陣前はこの日一番の黒山の人だかり。本来お子様対象なんだけど...

## 来場者アンケートによる 人気イベントランキング トップ3

- 第1位：ブリキの金魚レース
- 第2位：スタンプラリー
- 第3位：自然や町並み

次いで、祭りの雰囲気、射的・緑日・音遊び、ニジマスつかみどりが上位の人気でした。

来客状況



多年代のご家族連れが、県内外の各方面から多数来られました。





7/26

## 若狭町伝建地区保存審議会

(若狭町伝建地区保存審議会)

家屋の損壊や修理対象物件を調査しながら会議場所へ移動。いずれの物件も原形を確認しながら修理方法について多面的な意見交換をしながらの現地確認でした。

審議会では、改修工事を施工する上での留意事項等について学識経験者の皆様からご指導をいただきました。



7/24

## 秋田県立大学ヒアリング調査

(まちづくり委員会対応)

秋田県立大学では、まちづくりを中心とした地域活動に対する全国各地の取組みを調査研究されています。以前提出したアンケートに基づき、追加的な調査として山口教授がお見えになり、行政や住民団体の活動について説明させていただき、客観的なご意見が頂戴できました。



7/5

## (株)ノオト・JR西日本と情報交換

(まちづくり委員会対応)

(株)ノオトの藤原代表、星野副社長からは、再生の詳細なプロセスを作成し、マネージメントすることを提案いただきました。

JR西日本の水田創造本部長、山本氏からは、地域的な特性を踏まえた滞在型観光の可能性についてお話を伺いました。



8/15

## 納涼盆踊り

(熊川区・熊川宿伝統芸能保存会ほか)

雨が心配されたので、昨年を引き続き児童館内での開催となりました。

踊りの終盤は、熊川宿伝統芸能保存会が日頃から練習している「てっせん踊り」と「熊川音頭」が踊られました。

熊川自衛消防団と熊川女性の会が開くバー店には多くの家族が集まっていました。



8/14

## 街かど陶の灯り展・写真展

(熊川区・街かど陶の灯り展実行委員会ほか)

毎年、お盆のこの時期に、熊川宿の街道沿いに陶器の灯りが並びます。夕暮れとともに町並みを彩るその灯火は熊川宿の夏の風物詩となりました。

併せて、「空き家より灯り発信」と銘打って、有志による写真展も開催されました。



8/5

## 社会奉仕とケイトウの苗配布

(熊川区・まちづくり委員会)

台風の影響で一週間遅れで開催。草刈りや前川の土砂上げに加えて、体験交流施設と七や村田館の清掃も行いました。福井県総合グリーンセンターから受領したケイトウの苗を区民に配布し、街道沿いに植えてもらいました。今年はおもてなしの会の藤井会長からも苗の提供がありました。



10/6

## 春江町民生委員さんが視察

(まちづくり委員会 宮本会長対応)

まちづくりや自主防災活動、高齢者や子どもたちに対する取組みについて、みんなが自分が出発点であることを無理なく楽しく行っている事例を話させていただきました。

当日は、熊川いっぷく時代村の前日準備の最中ということもあり、近所の空き家を活用しました。



9/8

## 大和郡山市商工会さんが視察

(まちづくり委員会対応)

商工会青年部の皆さんは、下ノ町から中ノ町を視察、菱屋で熊川宿の取組みを聞いていただき、その後中ノ町の公開施設、美術館などを視察、道の駅へお送りしました。

今回は、菱屋街道シエアオフィスを借りし、まちづくり関係とイベント等に通じた人づくりを説明しました。



8/31

## 一乗寺八大神社の八朔祭へ

(熊川区・伝統芸能保存会ほか)

昨年に続き、「おつきん椋川交流館」へ立ち寄りしました。同館は、大規模な木造草葺き平屋建てで、田舎暮らしが体験できる交流拠点施設です。

八大神社の八朔祭は雨の影響で鉄扇音頭の奉納は中止となったため、直会では保存会の皆さんとゆっくり意見交換をさせていただきました。





11/4

### 熊川区自主防災会

(熊川区・熊川区自主防災会)

地震による火災発生を想定し、近隣火災通報システムを動作させて実施しました。初期消火、区民の安否確認と報告、各班の役割分担の徹底を行った後、熊川児童館へ避難した区民らは、若狭消防署上中分署の協力で、消火器やAEDによる心肺蘇生の訓練を体験しました。



10/9

### 文化庁調査官を囲む会

(小浜西組町並み協議会・熊川宿)

小浜西組伝建地区の小浜市福祉センターで開かれ、中島協議会会長の挨拶と江島調査官から近況報告をお聞きし、懇親会へと続きました。翌10日は熊川宿へお越しいただき、菱屋と美術館を視察され、最近の動向等について説明させていただくとともに、修理対象物件についてご指導いただきました。



10/7

### 松木神社例祭

(松木神社奉賛会主催)

毎年、熊川いっづく時代村と同日に行われ、今年も天候を考慮して義民館で開催。神事後、「ひとすじの会」による大正琴が演奏されました。またこの程、参道大鳥居に扁額を寄贈された彫刻師の野祐一氏に感謝状が贈られました。



11/25

### 五個荘金堂重伝建20周年

(滋賀県東近江市五個荘金堂伝建地区)

雅楽と舞妓の共演によるオープニング、「三方よし」の基調講演が行われました。パネルディスカッションでは、「これからの伝建地区を考える」をテーマに、ミレニアル世代が住める伝建地区を創るための若い世代との関わりや、文化の伝承のための「心の保存」の重要性を述べられました。



11/24

### あす県民のつどい

(福井市・あすの福井県を創る協会)

挨拶や活動賞の表彰に続いて、「未来につなぐ地域づくり」～みんなが主役です。楽しみながらまちづくり～をテーマにパネルディスカッションが行われました。熊川宿からは、熊川いっづく時代村の実行委員長を務めた宮川副会長が、実践発表およびパネラーとして登壇しました。



11/18

### 五個荘金堂の皆さんが研修

(まちづくり委員会対応)

「まち探検」などで交流のある「金堂まちなみ保存会」の皆さんが研修に来られました。菱屋を会場に、松見事務局長と岡本課長補佐から、熊川宿のまちづくり活動や日本遺産について説明しました。一行は、町並みや公開施設を見学された後、小浜西組へ向かわれました。



12/28

### 年末夜回り警戒

(熊川区・上中消防団ほか)

若狭消防組合上中消防団の年末特別警戒出発式に合わせ、各団体や熊川区民、子どもたちもたくさん参加し、火の用心を呼びかけました。出発式では、森下若狭町長、原田町議会議長、岡本上中消防団長から訓示があり、各分団が警戒に出発しました。



12/23

### ハンマーダルシマーコンサート

(菱屋街道シアオフィスイベントスペース)

昨年に続き、亀工房の前澤ご夫妻によるコンサートが開かれました。あいにくの雨模様でお客さんは少なめでしたが、ハンマーダルシマーの素敵な音色を満喫しました。一角では、倉見屋の荻野浩史氏による手づくりスイーツや年縞コーヒールが販売されていました。



12/9

### 近畿風景街道フェスタ2018

(大阪府枚方市・近畿風景街道協議会)

午前中は岡本町公園でPR活動、午後はまち歩きと活動報告会で、熊川宿からはパネル展示と活動報告をさせていただきました。話題提供では、宗田会長が風景街道を活かした交流人口の増加やインバウンド客の動向、情報発信等について話されました。